

2025年5月7日

報道関係各位

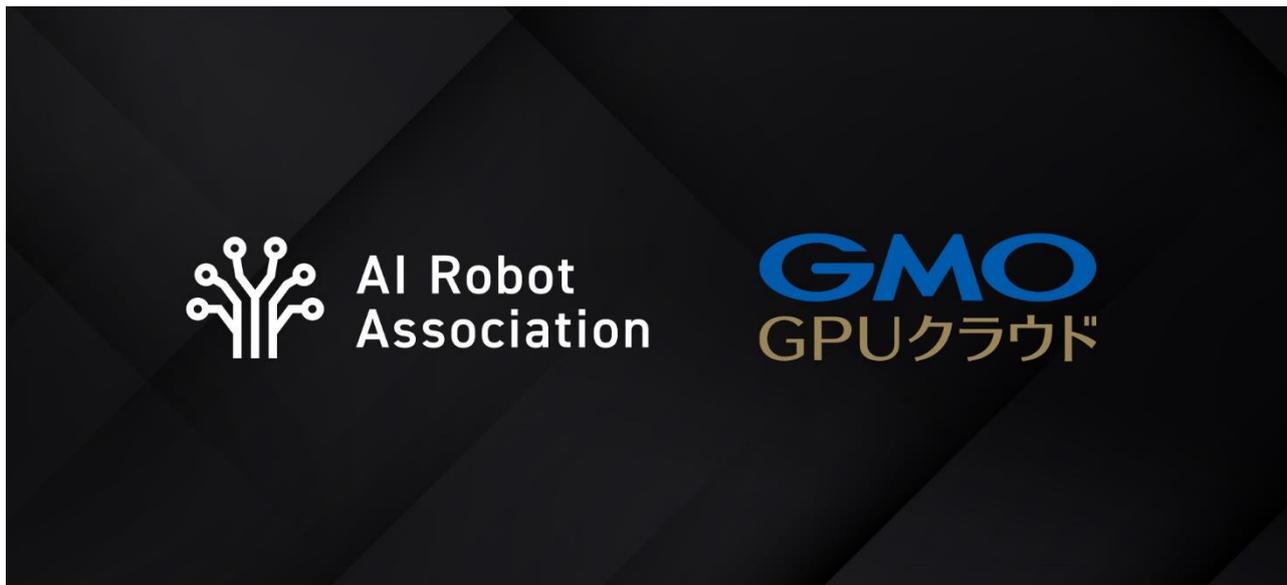
GMO インターネット株式会社

**GMO インターネット、AI ロボット協会（AIRoA）の
次世代ロボット開発基盤として「GMO GPU クラウド」の正式採用が決定
～国内最高水準の高性能 GPU インフラで、日本の AI 産業発展に貢献～**

GMO インターネットグループの、GMO インターネット株式会社（代表取締役 社長執行役員：伊藤正 以下、GMO インターネット）は、一般社団法人 AI ロボット協会（理事長：尾形 哲也 以下、AIRoA）において、高性能 AI 計算基盤として「GMO GPU クラウド」が、2025年5月より正式に採用されることが決定しました。

AIRoA は、産業の垣根を超えた大規模ロボット稼働データの収集や、ロボット基盤開発、次世代ロボティクス研究を推進しています。「GMO GPU クラウド」は、国内最速^(※1)の処理能力を誇り、AIRoA が目指す革新的な技術開発と社会実装の加速を支援します。

本採用により、GMO インターネットは、大容量データストレージ、高速ネットワーク、堅牢なセキュリティ基盤を一体化したクラウドサービスを提供し、日本のロボット産業の発展に貢献してまいります。



GMO INTERNET

(※1) 2024年11月22日時点提供中の国内商用向けクラウドサービスとして当社調べ（ご参考：「GMO GPU クラウド」世界のスーパーコンピュータランキング TOP500 に初ランクイン <https://www.gmo.jp/news/article/9266/>）

【急速に進化する AI 市場と計算基盤の重要性】

近年、AI 技術は急速に成長しており、特に、テキスト処理を主体とする大規模言語モデル（LLM）の開発から、画像・音声・センサーデータなどを統合的に理解するマルチモーダル AI へと進化しています。さらに、AI が自律的に学習・改善し、物理的な世界と有意義に関わる能力を持つ高度なシステムの開発が進められています。

この進化は、従来のロボット産業に革命をもたらし、産業用ロボットから介護・医療支援、物流、接客に至るまで、あらゆる領域でロボットの可能性を大きく広げることになります。

2024年12月に設立された一般社団法人 AI ロボット協会 (AIRoA) は、「ロボットと AI の融合によってロボット開発の技術を革新し、社会におけるロボットの活用を推進する」というミッションを掲げています。このミッションのもと、AIRoA は、産業分野の垣根を越えたオープンで大規模なデータの収集と、基盤モデルの開発・公開を積極的に進めています。

具体的には、会員企業などがロボットの遠隔操作データを収集し、それを AIRoA が集約します。そして、その集約データをもとに大規模な AI モデルを開発し、一部の成果をオープンに公開する取り組みを展開しています。

これらの取り組みを実現するためには、膨大なデータの高速処理や、高度で複雑な AI モデルを効率的に学習・運用できる基盤が不可欠です。そのため、日本における AI 研究開発の基盤として、当社の「GMO GPU クラウド」が採用されました。

【「GMO GPU クラウド」の特長と強み】

「GMO GPU クラウド」は、2024年11月にサービス提供を開始した高性能 GPU クラウドサービスです。このサービスは、国内で初めて「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」と高速ネットワーク「NVIDIA Spectrum-X」を組み合わせた構成に対応しており、さらに高速ストレージも備えています。これらをマルチノード構成で統合することで、国内の商用クラウドとして最速^(※1)の性能を実現しています。

また、「GMO GPU クラウド」は、2024年11月に発表された世界スーパーコンピュータランキング「TOP500」において、世界37位・国内6位にランクインしました。この実績は、商用クラウドとして日本国内で最高レベルの性能を持つことを示しています。

圧倒的なパフォーマンスと高い安定性により、「GMO GPU クラウド」は以下のような次世代 AI 開発に最適な環境を提供します。

- ・大規模言語モデル (LLM) の学習
- ・マルチモーダル AI の開発
- ・複雑かつ高負荷な AI ワークロードの処理

これらの特長により、「GMO GPU クラウド」は先進的な AI 研究・開発を強力に支援するインフラとして、多くの期待を集めています。

【一般社団法人 AI ロボット協会(AIRoA) 理事長 尾形 哲也氏のコメント】

日本のロボット産業が国際競争力を維持・強化するためには、世界水準の計算基盤への円滑なアクセスが不可欠です。特に私たち AIRoA が目指す、産業の垣根を越えたロボット AI 基盤モデルの開発には、高性能な計算基盤の存在が必要です。それに適した計算環境を探索した結果、GMO GPU クラウドはマルチノード構成時のスケーラビリティに優れ、大規模モデルの学習・ロボット AI 開発基盤として圧倒的なパフォーマンスを発揮し、私たちの研究開発を加速する理想的なインフラとして採用することにいたしました。技術的な特長だけでなく、国産サービスであることによるセキュリティ面や、高い技術力と知見を有する技術者の運用支援面での安心感も高く評価しています。GMO インターネット社には、今後も日本の AI 産業発展を支える重要な技術基盤として、継続的な発展を期待しています。



尾形 哲也 博士（工学）

早稲田大学 理工学術院基幹理工学部表現工学科教授 / 次世代ロボット研 AI
ロボット研究所所長

産業技術総合研究所 人工知能研究センター特定フェロー

国立情報学研究所 大規模言語モデル研究開発センター客員教授

一般社団法人 AI ロボット協会（AIRoA）理事長

科学技術振興機構 CREST 領域「実環境知能システム」研究総括

【今後の展開】

世界的に AI 開発競争が激化する中、日本のデジタル主権を確保するためには、国内企業が主導する高性能コンピューティング基盤の整備がますます重要になっています。

当社（GMO インターネット）は、約 30 年間にわたり「インターネットインフラ事業」に取り組んできました。その中で培ってきた開発力や大規模な運用実績、そして豊富な経験を活かし、AI の基盤となる先進的な計算環境を研究者や開発者の皆さまに提供しています。

これにより、幅広い産業分野における AI・ロボティクスの活用を促進するとともに、日本国内の AI 研究開発の加速と、国際競争力の強化に貢献してまいります。

また当社は、「GMO GPU クラウド」を通じて、日本の AI 開発エコシステムの発展と、国内企業による AI を活用したイノベーションの創出を力強く支援していきます。

【GMO インターネット株式会社について】

GMO インターネット株式会社は、GMO インターネットグループのインターネットインフラ事業と広告・メディア事業の強みを融合すべく、2025 年 1 月 1 日に新体制で始動しました。

インターネットインフラ事業の強固な収益基盤と、インターネット広告・メディア事業のそれぞれの強みを最大限に活かし、「すべての人にインターネット」というコーポレートキャッチのもと、関わるすべての方に「笑顔」と「感動」をお届けし、AI で新たな未来を創る価値創造に挑戦してまいります。

【AIRoA について】 (<https://www.airoa.org/ja>)

一般社団法人 AI ロボット協会（AIRoA）は、AI とロボット技術の融合を通じて、ロボットがより多くの分野で活躍する社会を実現することを目指す非営利団体です。AI とロボット技術の融合によるロボットデータエコシステム構築を目指し、2024 年 12 月に設立されました。2025 年度よりその活動を本格化しています。主な取り組みとして、産業の垣根を超えたオープンかつ大規模なデータ収集と統合、基盤モデルの開発・オープンソース化、スケール可能な AI ロボットのエコシステムの構築、日本発のスタートアップや研究機関の支援・連携促進を推進します。これにより、ロボット産業全体の革新的な技術開発と社会実装の加速、ならびに日本の国際競争力向上にも貢献します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

広報担当 福井

TEL : 090-5313-9226

お問い合わせ :

<https://internet.gmo/contact/press/>

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 小犬丸

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>**【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://internet.gmo/>)**

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 4784)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ドメイン登録・販売 (レジストラ) 事業 クラウド・レンタルサーバー (ホスティング) 事業 インターネット接続 (プロバイダー) 事業 ■インターネット広告・メディア事業
資 本 金	5 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産 (仮想通貨) 事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.